

道路交通部交通計画課における カーボンニュートラル推進への取り組み

～自転車利用によるCO2排出量の削減～

- ・カーボンニュートラル
- ・大規模災害
- ・公共交通機関の補完等



○自転車利用環境や安全で安心な自転車社会を充実させる
取り組みが必要

＜利用環境の充実＞

- ①自転車走行空間の整備
- ②自転車利用機会の創出

＜安全意識の向上＞

- ③自転車乗車用ヘルメット購入費補助
- ④交通ルールやマナー啓発

① 自転車走行空間の整備

○平成27年6月に

「市川市自転車走行空間ネットワーク整備計画」策定

- ・整備対象路線39路線、95.4kmを位置付け
- ・平成27年度から計画に基づく整備に着手
- ・令和6年度までに約33 k mを整備
- ・今後、残る路線の整備を進める



着工前



完成

自転車走行空間整備工事（新井2丁目）

市川市自転車走行空間ネットワーク図



- 凡例
- 自転車利用の多い施設
- 主な鉄道駅
 - 駐輪場
 - 高校・大学
 - 商業施設
 - 主な公園、スポーツ施設
- ネットワーク路線
- 自転車道
 - - 自転車道 長期
 - 自転車レーン
 - - 自転車レーン 長期
 - - 歩道活用(立体交差部)
 - - 都市計画道路
 - - 市外路線
- サイクリングルート
- 自転車歩行者道
 - - 車道混在



②自転車利用機会の創出

○令和4年9月から 「市川市シェアサイクル事業」実施

- ・当初は30か所のサイクルステーションで実施
- ・令和7年7月末までにサイクルステーションを83か所に増設
- ・今後、更なるステーション数の増加を進める



サイクルステーション
市川市役所第2庁舎

③自転車乗車用ヘルメット購入費補助

○令和5年度から

「自転車乗車用ヘルメット購入費補助」実施

- ・ 購入費の一部（2,000円）を補助
- ・ 令和5年度10,494件補助
- ・ 令和6年度3,517件補助
- ・ 令和7年度7月末現在458件受付

④交通ルールやマナー啓発

○平成23年に「市川市自転車の安全利用に関する条例」を制定

- ・毎月15日に警察署と関係団体及び本市が街頭指導
- ・高校、企業、自治会等の依頼に応じて安全運転講習会を実施



企業での講習会



公民館での講習会

○現在の取り組みに加え、ルールやマナーの啓発活動に関する警察署との連携など今後も引き続き、様々な分野や主体と連携し、取り組んでいく。

関連分野

- ・カーボンニュートラル
- ・防災・安全
- ・観光
- ・健康福祉
- ・交通環境
- ・地域振興